



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 アサヒホールディングス株式会社

コード番号 5857 URL <http://www.asahiholdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 寺山 満春

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 東浦 知哉

TEL 03-6270-1833

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	26,412	△24.6	1,200	△62.9	1,345	△59.5	606	△68.7
24年3月期第1四半期	35,036	31.8	3,232	△2.3	3,326	△1.1	1,940	△4.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,235百万円 (△50.7%) 24年3月期第1四半期 2,504百万円 (4.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	18.71	—
24年3月期第1四半期	60.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	55,599	39,222	70.4
24年3月期	58,315	38,902	66.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 39,145百万円 24年3月期 38,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	△34.0	2,400	△59.8	2,400	△60.2	1,200	△65.6	37.01
通期	96,000	△36.5	5,100	△54.5	5,100	△54.2	2,800	△52.8	86.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年7月30日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	36,254,344 株	24年3月期	36,254,344 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	3,827,139 株	24年3月期	3,858,589 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	32,408,093 株	24年3月期1Q	32,312,630 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、一部に復興需要等による回復がみられるものの、欧州債務危機および円高が長期化し、依然として厳しい状況にあります。

このような経済状況の下、貴金属リサイクル事業領域においては、金・銀・プラチナ・パラジウム・インジウムの回収量が前年同期実績を下回りました。また、金の平均販売単価は前年同期実績を上回りましたが、銀・プラチナ・パラジウム・インジウムの平均販売単価は前年同期実績を下回りました。なお、一部の取引において、受託加工取引への切替えにより、前期よりも売上高が減少しております。

環境保全事業領域においては、廃油・汚泥・医療系廃棄物の取扱量が前年同期実績を上回りました。なお、平成24年7月2日付で、省エネ型暖房機器の製造・販売や輻射空調システムの施工を行う株式会社インターセントラルを当社グループの100%子会社としました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26,412百万円（前年同四半期比8,624百万円減、24.6%減）、営業利益は1,200百万円（前年同四半期比2,032百万円減、62.9%減）、経常利益は1,345百万円（前年同四半期比1,980百万円減、59.5%減）、四半期純利益は606百万円（前年同四半期比1,333百万円減、68.7%減）となりました。

セグメント別の売上高は、貴金属リサイクル事業が23,033百万円（前年同四半期比8,721百万円減、27.5%減）、環境保全事業が3,379百万円（前年同四半期比97百万円増、3.0%増）であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、55,599百万円となり、前連結会計年度末比で2,715百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,200百万円、たな卸資産が2,627百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は16,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,036百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が3,076百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は39,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ320百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益606百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.4%（前連結会計年度末は66.6%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、エレクトロニクス業界等における国内生産の減少等に伴い、貴金属リサイクル事業分野における金属回収量が当初予想を下回っていること、金属の平均販売単価が当初の想定を下回って推移する見通しであることから、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

平成25年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,000	4,000	4,000	2,200	67.86
今回修正予想 (B)	48,000	2,400	2,400	1,200	37.01
増減額 (B - A)	—	△1,600	△1,600	△1,000	—
増減率 (%)	—	△40.0	△40.0	△45.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	72,748	5,974	6,034	3,488	107.93

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	105,000	9,000	9,000	5,000	154.11
今回修正予想(B)	96,000	5,100	5,100	2,800	86.30
増減額(B-A)	△9,000	△3,900	△3,900	△2,200	—
増減率(%)	△8.6	△43.3	△43.3	△44.0	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	151,094	11,217	11,130	5,926	183.20

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,527	5,017
受取手形及び売掛金	9,480	8,280
商品及び製品	2,123	1,977
仕掛品	10,727	8,254
原材料及び貯蔵品	618	610
その他	2,833	3,032
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	29,301	27,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,495	9,216
土地	12,910	12,754
その他（純額）	3,356	3,245
有形固定資産合計	25,763	25,216
無形固定資産		
のれん	1,970	1,892
その他	519	558
無形固定資産合計	2,490	2,451
投資その他の資産	760	767
固定資産合計	29,014	28,435
資産合計	58,315	55,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,253	2,194
短期借入金	4,545	7,445
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	3,267	191
賞与引当金	659	308
役員賞与引当金	30	3
修繕引当金	100	71
その他	3,275	2,173
流動負債合計	16,130	13,387
固定負債		
長期借入金	1,500	1,250
退職給付引当金	65	67
その他	1,716	1,671
固定負債合計	3,282	2,989
負債合計	19,413	16,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,480	4,480
資本剰余金	6,087	6,088
利益剰余金	34,124	33,759
自己株式	△5,656	△5,610
株主資本合計	39,036	38,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	16
繰延ヘッジ損益	△111	412
為替換算調整勘定	△108	△0
その他の包括利益累計額合計	△201	427
新株予約権	67	76
純資産合計	38,902	39,222
負債純資産合計	58,315	55,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	35,036	26,412
売上原価	30,570	23,913
売上総利益	4,465	2,498
販売費及び一般管理費	1,232	1,297
営業利益	3,232	1,200
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	1	1
為替差益	90	124
その他	10	21
営業外収益合計	105	152
営業外費用		
支払利息	9	5
その他	2	1
営業外費用合計	11	7
経常利益	3,326	1,345
特別利益		
固定資産売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除却損	24	3
固定資産売却損	0	62
減損損失	—	219
投資有価証券評価損	—	26
特別損失合計	24	312
税金等調整前四半期純利益	3,301	1,037
法人税、住民税及び事業税	1,105	153
法人税等調整額	255	277
法人税等合計	1,361	430
少数株主損益調整前四半期純利益	1,940	606
四半期純利益	1,940	606

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,940	606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△2
繰延ヘッジ損益	557	524
為替換算調整勘定	26	103
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	4
その他の包括利益合計	564	629
四半期包括利益	2,504	1,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,504	1,235
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴 金 属 リサイクル事業	環 境 保 全 事 業	合 計
売上高			
外部顧客への売上高	31,754	3,281	35,036
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	31,754	3,281	35,036
セグメント利益	2,944	288	3,232

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴 金 属 リサイクル事業	環 境 保 全 事 業	合 計
売上高			
外部顧客への売上高	23,033	3,379	26,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	23,033	3,379	26,412
セグメント利益	854	345	1,200

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

一部の建物及び構築物等について解体することを決定したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額及び解体費用を減損損失として特別損失に計上しております。

その結果、貴金属リサイクルセグメントにおいて71百万円、環境保全セグメントにおいて148百万円、それぞれ減損損失を計上しております。